

震災から2カ月

高松市長メッセージ



未曾有の大災害をもたらしました東日本大震災から2カ月が経過いたしました。これまで、市民の皆様をはじめ各種団体、さらには企業の皆様から多くの物資や義援金など心温まるご支援をいただきました。深く感謝申し上げます。

現在、本市における大気中の環境放射能の測定値は、各地区とも横ばいか減少傾向で推移しておりますが、依然として市民の皆様にとつては大きな不安となっており、特に小中学校等の放射線量につきましては、国の基準を下回っていませんが、安心を確保するまでには至っておりません。

このことから、放射能から子どもを守るため、市内全ての小中学校、保育所幼稚園の校庭の表土を除去することといたしました。これにより、放射線レベ

平成23年
5月11日発行
本宮市
秘書広報課
☎33-1111

ルは大幅に低下するとされており、大きな成果が得られるものと確信しています。

さて、市では、馬場有浪江町長からの要請を受け原発事故の影響により同町から避難を余儀なくされている方々のために、仮設住宅建設に向けた用地の確保を進めております。同じ県民として被災された方々のために積極的な協力をしていかなければならないと考えており、皆様にはご理解を賜りますようお願いいたします。

今後とも元氣な「もとみや」を取り戻すため、市民の皆様とともに一歩一歩前に進んでまいりたいと考えておりますので、さらなるご理解ご支援をお願いいたします。

高木文部科学大臣に表土除去の支援を要請

5月1日に高松市長は、県北地方などの5市村の首長とともに文部科学省を訪問し、高木文部科学大臣に対して、学校などの校庭の表土の処理方法や処理費用の支援を要請しました。また、子どもや保護者に対する情報提供や、学校への放射線量測定器の配備、水泳の授業を行う際の基準策定も要請しました。



高松市長(右から2人目)は校庭の表土処理について国に要望

市内の学校など校庭の表土除去実施

5月9日に市では、市内全ての幼稚園、保育所、小中学校などの園庭や校庭の表土を除去することを決定しました。除去の方法は、表土を3センチから5センチ除去し、校庭などの一角に穴を掘り、表土を埋め、その上にきれいな土を1メートル覆土し仮置きする方法がとられます。表土の除去は5月中旬に実施する予定です。

しいたけ生産者と対策会議

4月26日に白沢総合支所で、高松市長をはじめ県北農林事務所、JAみちのく安達などの関係機関と、市内のしいたけ生産者による露地栽培の原木しいたけ出荷制限に係る緊急対策会議を開催しました。

4月22日に市内で採取された露地栽培の原木しいたけから、国の暫定規制値を超える放射性物質が検出されたことを受け、その経過と今後の対応について意見交換を行うために開催されたものです。



▲高松市長としいたけ生産者の皆さんで、収穫した露地栽培の原木しいたけの処分方法や損害賠償などについて話し合いが行われました

各地区公民館の環境放射能測定結果 (市測定)

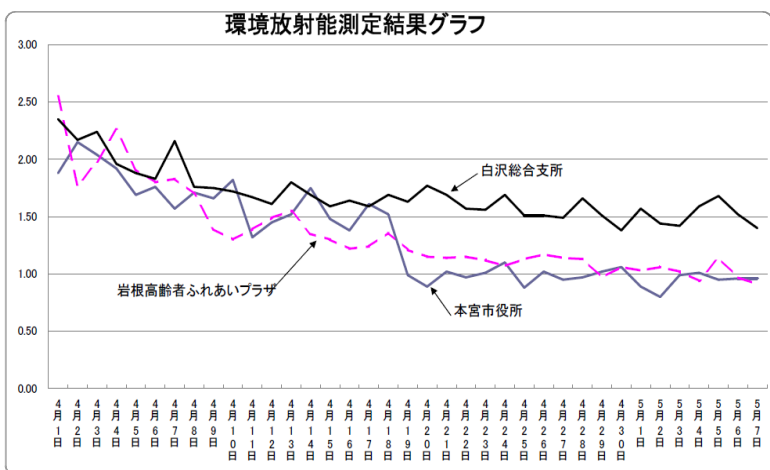
測定場所	5月2日測定	5月6日測定	5月9日測定
青田公民館 駐車場	1.05	1.11	1.05
荒井公民館 駐車場	1.62	1.58	1.51
仁井田公民館 通路側階段付近	1.56	1.46	1.48
高木公民館 通路側階段付近	1.85	1.61	1.74
和田分館 駐車場	1.95	2.05	1.88
糠沢分館 駐車場	1.16	1.19	1.14
白岩分館 駐車場	1.67	1.64	1.55
長屋分館 駐車場	2.17	2.30	2.22
稲沢分館 駐車場	1.33	1.29	1.33
松沢分館 駐車場	1.41	1.45	1.56

単位：マイクロシーベルト/時間

環境放射能測定結果

▼各地区公民館の放射線測定結果

市では、5月2日から各地区公民館の放射線量の測定を開始しましたのでお知らせします。この測定は週3回行われ、広報もとみや・ホームページなどで随時お知らせします。



単位：マイクロシーベルト/時間

▼学校等でも測定を開始

市内の保育所・幼稚園、小中学校でも毎日測定を開始しました。その結果は、随時ホームページ・広報もとみやおよび学校を通じてお知らせしてまいります。

▼市役所などの測定値は概ね微減傾向で推移

本宮市役所、白沢総合支所および岩根高齢者ふれあいプラザで測定している環境放射能の4月以降の測定値は次のグラフのとおりです。各地区とも概ね微減傾向で推移しています。

岩角農村公園

利用制限を解除

5月8日に、岩角農村公園の利用制限が解除されましたのでお知らせします。



▲和田字東屋口境内にある岩角農村公園。隔週2回の調査で規制値を下回り、利用制限が解除されました

他市町村からの避難者の受入状況

本宮市へ避難されている方に対し、市では雇用促進住宅を二次避難所として提供しています。4月26日現在、雇用促進住宅本宮宿舎には、浜通りなどの市町村から63世帯、226人を受け入れて入っています。

「雇用促進住宅本宮宿舎」

- ▽浪江町35世帯▽南相馬市10世帯▽富岡町7世帯
- ▽双葉町6世帯▽大熊町3世帯▽川内村1世帯▽田村市1世帯

地域懇談会を開催しています!

市長が直接、市民の皆さまのご意見・ご要望をお聞きし、市政に反映するため、地域懇談会を開催しています。5月16日以降の地域懇談会の開催場所は下記のとおりです。どの地区の懇談会にも参加は自由ですので、ぜひこの機会にご意見・ご要望をお寄せください。

【地域懇談会開催日程】各地区とも午後7時からとなります。

- [5月16日] 仁井田地区公民館
- [5月17日] 白沢公民館 白岩分館
- [5月18日] 青田農業構造改善センター
- [5月19日] 白沢公民館 糠沢分館
- [5月20日] 高木地区公民館
- [5月23日] 白沢公民館 和田分館
- [5月24日] 荒井高齢者ふれあいプラザ
- [5月25日] サンライズもとみや